

議会運営委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 平成 30 年 2 月 19 日（月）

午前 10 時 00 分 開会

午前 10 時 45 分 閉会

○ 場 所 第 3 常任委員会室

○ 出席委員（8名）

委員長	宮 城 司
委員	呉 屋 等
委員	平 良 眞 一
委員	伊 波 一 男

副委員長	米 須 清 正
委員	佐 喜 眞 進
委員	島 勝 政
委員	我 如 古 盛 英

議長	大 城 政 利
----	---------

○ 欠席委員（2名）

委員	桃 原 功
----	-------

委員	上 地 安 之
----	---------

○ 委員外議員（1名）

議員	知 念 吉 男
----	---------

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（3名）

局長	東 川 上 芳 光
議事係長	中 村 誠

課 長	多 和 田 眞 満
-----	-----------

○ 協議案件

1. 第 412 回定例会の運営について

2. その他

① 議場での退職者挨拶について

② 平成 30 年度当初予算（議会費）について

議会運営委員会（要旨）

平成 30 年 2 月 19 日（月）

○宮城司 委員長 ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 10 時 00 分）

【協議事項】

第 412 回定例会の運営について

○宮城司 委員長 第 412 回定例会に上程される案件は、予算 8 件、補正予算 8 件、条例 14 件、契約 1 件、報告 1 件、その他 4 件の合計 36 件となっている。

まず「一般質問の時間制限」については、従来どおり答弁を含めないで 1 人 30 分以内とすることでよいか。

（異議なし）

○宮城司 委員長 次に「一般会計予算審議における質疑時間の制限」については、従来どおり答弁を含め 1 人 20 分以内で回数制限はなしとして進めてよいか。

（異議なし）

○宮城司 委員長 次に「早期採決」について、市当局からは議案第 1 号、2 号、3 号、4 号、5 号、7 号、17 号、18 号、33 号の全 9 件について依頼がある。中間表決については、会期予定表案のとおり 3 月 9 日（金）に採決することとしてよいか。

○我如古盛英 委員 議案第 17 号、18 号、33 号の早期採決の理由を確認したい。

○議会事務局 早期採決の依頼書に記載のとおりである。

○宮城司 委員長 そのとおり進めてよいか。

（異議なし）

○宮城司 委員長 事務局より早期採決の追加提案について説明いただきたい。

○議会事務局 例年、市長部局より早期採決の依頼を受けて中間表決を行っているが、依頼の中には入っていない議案第 6 号「介護保険特別会計補正」や議案第 8 号「水道事業会計補正」も中間表決に組み込むことを提案したい。補正予算である本 2 件が最終日となると新年度予算と混同しまぎらわしいことから、補正予算は統一して全て中間表決としてはどうか。

○大城政利 議長 これまでにそのような例はあるか。

○議会事務局 従来は依頼があった議案のみを中間表決で行っている。

○我如古盛英 委員 従来どおりでよいものとする。市当局から依頼があって初めて

対応するというのでよいのではないか。

○宮城司 委員長 本件については従来どおり進めることとしてよいか。
(異議なし)

○宮城司 委員長 次に「陳情書等の取り扱い」について、3件の陳情が提出されており、1件ごとに協議してまいりたい。

まず「米軍ヘリの部品落下事故後の教育環境正常化に向けての陳情」の取り扱いを協議していただきたい。

○我如古盛英 委員 これはぜひ議会内部でも議論するため上程すべきである。

○佐喜真進 委員 上程。

○伊波一男 委員 当該陳情項目については新聞報道で実施する方向性と伺っている。そのような案件についてはどのように取り扱うべきか。

○島勝政 委員 上程。

○宮城司 委員長 本件については「本会議へ上程」とすることに決定する。

次に「宜野湾市内企業（土木関係コンサルタント）に委託業務優先発注と、規模が大きい業務に対し共同企業体方式の採用について」の取り扱いを協議していただきたい。

○我如古盛英 委員 優先発注については市内企業の育成や大規模な土地返還もあることから、上程して早目に審査すべきである。

○佐喜真進 委員 上程。

○伊波一男 委員 上程。

○島勝政 委員 上程。

○宮城司 委員長 本件については「本会議へ上程」とすることに決定する。

次に「固定資産税の課税ミスによる過徴収の返還について」の取り扱いを協議していただきたい。

(「上程」という者あり) (異議なし)

○宮城司 委員長 本件については「本会議へ上程」とすることに決定する。

○宮城司 委員長 次に「委付託省略案件」はないため、全案件を委員会付託として進めることとしてよいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 議案の付託先については、従来どおり議長に一任することとしてよいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 次に「一括審議」について、市当局より議案第22号、23号は関連することから一括審議の依頼があるが、そのとおり進めてよいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 次に「会期の決定」について、教育委員会より小学校の卒業式のため、3月22日の議会日程について配慮してほしい旨の依頼がある。依頼内容を踏まえ、同日の本会議は午後1時30分から開催することとしてよいか。

○大城政利 議長 中学校の卒業式は土曜日に開催しているが、なぜ小学校は土曜日にできないのか。本件については以前にも議運の中で問題提起がなされている。今後のことも踏まえ、父母の声や他市の状況など、教育委員会を呼んで正す必要があるのではないか。

○議会事務局 本件について教育委員会に確認したところ、中学校は卒業式に荒れることから、平日開催だと先生達だけでは手におえないということがあり、地域の協力を仰ぐため休日に開催しているとのことである。小学校はそのようなことがないため平日の開催であり、開催日については学校と教育委員会等で相談の上、決めていくとのことである。

○宮城司 委員長 本件については、今後引き続き議論することとし、3月22日は午後1時30分から開催することとしてよいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 次に各会派の一般質問予定人数について報告をいただきたい。

(各会派からの質問予定者の報告、質問者数24名)

○宮城司 委員長 一般質問予定人数は24名であり、一般質問は6日間としたい。

○大城政利 議長 これまで3月定例会の質疑日は2日間組まれている。過去2年の質疑はそれぞれ午前中で終了している。本年度からは市民の皆さんもインターネットを通して議会審議を見ている状況もあることから、できれば1日にしたいと考える。ぜひ議運において議論していただきたい。

○伊波一男 委員 過去の質疑日の閉議時間について、事務局より報告いただきたい。

○議会事務局 去年の質疑1日目は11時54分、質疑2日目は10時19分、一昨年の質疑1日目は11時24分、質疑2日目は10時26分となっている。

○我如古盛英 委員 本会議での質疑は後に委員会審査があることなどから、資料要求にとどめ、時間が少なく済んでいる状況がある。

○佐喜真進 委員 そうであれば1日でよいのではないか。

○伊波一男 委員 1日でよいと考える。

○島勝政 委員 1日にまとめてもよいのではないか。

○平良眞一 委員 今回は1日で実施してみて、都合が悪ければ次年度考えればよいのではないか。

○宮城司 委員長 3月定例会については質疑を1日として進めることでよいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 会期については3月26日までの29日間となる。ただいま協議した内容で改めて会期予定表を作成してまいりたい。

次に「議場での退職者挨拶」について、市当局より依頼があることから、例年どおり最終日に挨拶を行わせるということによいか。

(異議なし)

○宮城司 委員長 次に「平成30年度当初予算（議会費）」について、事務局より説明をいただきたい。

(事務局より別添「平成30年度予算編成について」を説明する)

○我如古盛英 委員 議会バスは減額となっているのか。

○議会事務局 ゼロ査定となっている。引き続き現在のバスをメンテナンスの上、使用してまいりたい。

【協議結果】

第412回定例会の運営について、以下のとおり決定（全会一致）した。

- ① 一般質問の時間制限：答弁を含めないで1人30分以内
- ② 予算審議における質疑時間：答弁を含め1人20分以内（回数制限なし）
- ③ 中間表決：3月8日（議案第1号、2号、3号、4号、5号、7号、17号、18号、33号）
- ④ 陳情書等の取り扱い：全3件（上程3件）
- ⑤ 委員会付託省略案件：なし
- ⑥ 一括審議：議案第22号と23号
- ⑦ 会期：2月26日から3月26日までの29日間（別紙のとおり）

○宮城司 委員長 本日の委員会を閉会いたします。 閉会時刻（午前10時45分）